

公益財団法人山崎香辛料振興財団
令和3年度事業報告

令和3年4月 1日から
令和4年3月31日まで

1 研究助成等の事業

(1) 香辛料に関する研究助成を前年度に引き続き実施しました。

令和2年度複数年助成採択者の継続助成審議のための中間報告書2件、令和3年度研究助成の応募があった95件について、専門委員会で審査・検討の結果、令和2年度複数年助成採択者から継続助成として2件、令和3年度研究助成の応募の中から8件、計10件の研究課題を助成対象として選定しました。助成金は800千円及び1,000千円とし、総額9,800千円の研究助成を行いました。

研究課題の決定については、これを公表しました。

(2) 助成先研究者の協力を得て、「第29回スパイス&ハーブ研究成果セミナー」を10月21日に開催しました。

2 香辛料普及等の事業

(1) 香辛料に関する資格検定として、「第12回スパイス&ハーブ検定」をCBT試験にて実施しました。全国から714名の申し込みがあり、10月～11月に全国のテストセンターで試験を行い、合格基準に達した1級の合格者34名、2級の合格者194名、3級の合格者150名に対して合格証を交付しました。

(2) 香辛料普及のための「第14回スパイス&ハーブ普及セミナー」を10月21日に開催しました。

3 その他

ホームページを通じた情報公開を行うとともに、事業の広報や寄付の募集等を実施しました。